

路線バスのキャッシュレス決済導入支援について

＜支援経緯＞

越後交通(株)より、キャッシュレス決済の導入に係る費用の一部負担に関する申し入れが沿線自治体へ行われた。

これを受け、沿線自治体は、導入費用の一部を負担する予定であることから、燕市としてもバスの利便性の向上のため、キャッシュレス決済導入を支援することとした。

なお、燕・弥彦地域公共交通会議のR7年度予算予備費（うち燕市分）より支出予定。

＜導入事業者＞

越後交通(株)

＜導入予定車両台数＞

217台（うち燕市10台）

＜燕市支援額＞

430千円

※支援額 算定根拠

- ・長岡市R7当初予算5,000千円から1台あたりの金額を計算
- ・沿線自治体の運行車両台数に応じて、支援額を算定

燕市10台×43千円=430千円